

〈第3回〉 楠2町内子ども会「敬老の日のお祝い用メッセージカード作り」 育成会会長 米村幸恵

8月2日（日） 敬老の日のお祝い用のメッセージカードを作成しました。

毎年2町内老人会の日帰り旅行の際、お菓子とメッセージカードを旅行に参加された方全員にお渡ししていたのですが、今年は旅行自体が中止になってしまいました。

総会時、「何も無いのも寂しいよね」という話から、寄せ書き風にして、いっそ回覧板で回したら満遍なく見ていただけるのではということになりました。

新型コロナウイルスの感染防止対策をしっかりとる（マスク、消毒、換気、ティスタンス）という約束のもと、新入会員の顔合わせ、歓迎会（自己紹介）の後メッセージカード作成を実施しました。

最初は白黒印刷だから色は気にしないでいいよと言って始めましたが、子どもたちも心を込めて一生懸命に作り、出来上がりを見たらあまりにもカラフルで素晴らしく、子どもたちの気持ちが伝わるように「カラープリントにせなんね(^V^） 予算出しましょう(笑)」となりました。



全員マスク着用、手の消毒



各個人で作ったカードを貼り合わせ



できあがったメッセージカード



新入会員さん用に女の子が作った鬼滅の刃折り紙

参加者の声（感想）

○日中とても暑い日でしたが、親子揃って顔合わせができてよかった。

○夏休みにみんなに会えてよかった。

○鬼滅折り紙(*)嬉しかった。 など

(*)田迎西1町内さんの鬼滅折り紙を見てさっそく娘が、新入会員さんにと作ってくれました。

※その他 ラジオ体操は本年度は中止で進めていましたが、感染防止対策を十分取るということで8/24～28(7:00)実施することになりました。

事務局から

事務局長 白石和典

- 1 子ども会活動の原稿及び写真は有り難うございました。新型コロナウイルス感染防止対策について育成者（保護者）、子ども共々十分話し合っただけで今回の行事が行われたことがよく分かりました。皆こんな経験は初めてです。そしてコロナ禍ではこの様にして活動をするのだと子どもたちも大変勉強になったことと思います。今は「新しい生活様式」と言われていますが、これからは「新しい」ではなくこのことが当たり前になっていくことなのでしょう。正しい知識を身をもって体験させることは大人の役目であり、今回は素晴らしい取り組みをされたと思います。
- 2 核家族化と言われて久しいですが、家にお年寄りがいない、地域のお年寄りとおふれ合う機会が少ない中では、お年寄りをいたわることはなかなか出来にくいですね。今回は、コロナ禍でこれまでのような取り組みが出来ないので、「中止」ではなく「回覧板で回そう」という柔軟な対応策を考えられたことが素晴らしいと思います。子どもたちは色々工夫してメッセージカードを作ったと思います。毎年の取り組みの積み重ねが、お年寄りを大事にする態度を醸成し、更には人に優しい子どもたちに育っていくと確信します。「亀の甲より年の功」という言葉があります。コロナ禍が収まったら、老人会の皆様と子ども会が直接ふれ合う活動を計画されることも良いかと思います。お互いに理解し合い、学び合いの、思いがけなく楽しい会になるのではないのでしょうか。これからも、今までのように地域との絆を大切にして、子どもたちが生き生きと活動できる子ども会を目指して下さい。楠2町内子ども会のますますの発展をお祈りいたします。

※町内子ども会活動の紹介は随時募集しています。どんな小さな活動でも良いです。どうぞ子ども会活動を紹介させて下さい。もちろん1回とは限らず何回でも良いです。編集、レイアウトは当方で行います。原稿、写真をご提供下さい。メール、USB、手書き何でも結構です。気軽にご応募下さい。よろしくお祈りいたします。